

はばたき

Vol.29

- 新年のごあいさつ2
補助金申請支援実績報告
- 青年部・女性部活動報告等3
- 特集：「挑む！」新たな一歩を4・5
- 部会・委員会活動報告6
新規会員紹介
- 経営発達支援計画経過報告等7
会員クローズアップ
- 技能功労者・優良従業員表彰等8

謹賀新年



(有)戒屋菓子店 園崎 順也氏

きはら呉服店 木原 秀樹氏

「挑む！」新たな一歩を



会長
清水 賢彦

「アフターコロナ時代への挑戦！
地域経済の持続的発展に向けて」

皆様には美しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の流行も四年目を迎え、感染症法上の位置づけが「五類」に移行されたことによりこれまでの行動制限が解除されました。会員交流親睦旅行も四年振りに開催し、コロナ禍以前の事業内容に戻りつつある一年でした。

しかし、国際的な情勢不安は落ち着きが見られず、物価高騰は続き、記録的な円安や人手不足など経営に大きく影響しました。

こうした地域経済を揺るがす外部環境の変化に対し、商工会は地域の総合経済団体として全力を挙げて対策を講じていく責務があります。昨年十月からインボイス制度が始まり、税制度の変更に對する継続的な対策を含め、生産性向上や人手不足問題への対応、事業承継・創業支援の強化、災害への対応等、役職員一丸となって変化に對応できる柔軟な経営体制の支援を強化して尽力して参りました。本年も支援に総力を挙げて参りますので皆様には引き続きのご理解とご支援を宜しくお願いいたします。

本年は甲辰（きのえたつ）年、成功という芽が成長していき、姿を整えていくといった縁起のよさを表しているそうですので、地域経済や皆様の暮らしが向上する年になりますこと、年頭に際し心から祈念し新年のごあいさついたします。

補助金申請支援実績報告（令和4年度）

商工会では様々な補助金申請における事業計画策定支援を行っております。会員の皆様に寄り添ってじっくりと相談をお聴きして支援を行っています。新たな取り組みなどをお考えの方は、ぜひご相談ください。

小規模事業者持続化補助金

小規模事業者の販路開拓の取り組みを支援。

ものづくり補助金

経営環境や社会環境の変化に對応した新たな取り組みや生産プロセスの改善等を支援。

事業再構築補助金

ビジネスモデルの再構築や新事業展開等、思い切った事業転換を支援。

兵庫県起業家支援事業補助金

県内で特色ある起業を目指す方を支援。

兵庫県事業継続事業補助金

県内事業者の事業承継時に発生する経費を支援。

兵庫県中小企業新事業展開応援事業補助金

県内事業者のビジネスモデルの再構築や新たな事業展開を支援。

多可町創業・起業支援事業補助金

町内で新たに創業・起業する人を支援。

多可町特産品開発支援補助金

町内の地域資源を活用した新しい特産品開発を支援。

多可町中小企業販路開拓支援補助金

展示会・見本市に出展する町内の中小企業を支援。

補助事業(国)	採択／支援件数	多可町商工会採択率	全国平均採択率	採択補助金額合計
小規模事業者持続化補助金	10／10	100%	63%	8,739,259円
ものづくり補助金	1／1	100%	61%	12,500,000円
事業再構築補助金	2／3	67%	50%	120,000,000円

※全国平均採択率は令和4年度に採択された公募回の採択率を平均して算出

補助事業(県)	採択／支援件数	多可町商工会採択率	採択補助金額合計
起業家支援事業補助金	0／2	0%	0円
事業継続支援事業補助金	3／3	100%	1,699,400円
中小企業新事業展開応援事業補助金	5／6	83%	3,500,000円

補助事業(町)	採択／支援件数	多可町商工会採択率	採択補助金額合計
創業・起業支援事業補助金	11／11	100%	2,070,000円
特産品開発支援補助金	1／1	100%	89,000円
中小企業販路開拓支援補助金	1／1	100%	200,000円

※採択補助金額合計は申請時の金額です。

青年部



部長 園崎 順也
(有)戎屋菓子店

11/5 色々な仕事にチャレンジ! わくわくワーク多可

ガルテン八千代において開催された、多可町ふれあいまつりでは「キッズ職業体験わくわくワーク多可」と題し、青年部員の会社の仕事を子ども達に体験してもらおうブースを出展した。業種は、機械り、大工、アクセサリ、お花屋、パティシエ、土木、美容、商店(商業部会)の8種類。保育園児から小学校高学年まで、子ども達が楽しめる内容になっており、毎年恒例の人気事業である。昨年度は受付が本部の一つしかなく、当日の朝から行列ができ、予約が取れないブースがあった。そのため、今年度は各ブースでの受付に改善したことでスムーズな体制ができ、昨年度に比べ約150人増加の376名に参加いただくことができた。子ども達からは「楽しかった」「もう一回したい」などの声があり、たくさんの笑顔を見ることができた。



機織りブース



大工ブース

11/15・16 近畿を勝ち抜き全国の舞台へ!
Gメッセ群馬において開催された第23回商工会青年部全国大会では「商人ネットワーク」の部門で、茶穀米研究所(加美区寺内)の清水淳さんが出場した。



熱い想いを発表する清水さん

地区大会、県大会、近畿大会を勝ち抜き、初の全国大会出場の快挙を成し遂げた。全国大会は順位がつくものではなかったが、素晴らしい発表で茶穀米を全国に広めることができた。地区予選から全国大会までの間、発表内容、パワーポイントを使った見せ方、話し方など、本当にこだわって全国大会に挑まれたことが成果につながった。

当日は13名の青年部員が応援、サポートで行動を共にした。近畿勢にもあらかじめ応援の仕方の動画を共有し、清水さんの発表時に近畿全員でエールを贈った。物販時には13名全員で役割を決め、ブー

スへの呼び込みや商品説明などPR活動を積極的に行った。清水さんからは「こんなにも協力していただいて、自分のことのように動いてくださった青年部員の皆さんには感謝でいっぱいです」とお礼の言葉が述べられた。

女性部



部長 増田 和子
北播トヨタ整備(株)

10/24 ウォーキングで健康に!

健康増進と部員同士の交流を図る目的で今年もウォーキングを行った。今回は三田市にある県立有馬富士公園に訪れた。園内はとてども広くウォーキングコースとして最適で、少し紅葉し始めた木々の中を歩き部員同士の交流も深まった。



みんなて集合写真

11/5 行列のできる さつまいもスティック

多可町ふれあいまつりにおいて、さつまいもスティックの販売と手形アートのワークショップとして出店した。コロナ禍以降制限なしでの開催であり、当日は天候にも恵まれ沢山の人が賑わい、さつまいもスティックも行列ができるほどの大盛況だった。久しぶりの開催で最初は不安もあったが、部員同士の協力でもおいしいさつまいもスティックが販売でき、また地域の方とのふれあいも深まりとてもいい事業となった。



さつまいもスティック販売の様子

お知らせ①

▼電子帳簿保存法の義務化について

2024年1月1日から、電子帳簿保存法の改正により、税務関係帳簿書類の電子保存が義務化されます。改正内容は、電子データとして送付・受領した取引情報を紙で保存するのではなく、電子データで保存することが義務付けられます。

また電子データの保存には、国税庁が定めた要件を満たす必要がありますのでご注意ください。改正の対象となる取引情報は次の2点です。

- 国税関係(請求書、領収書、契約書など)
- 帳簿関係(仕訳帳、現金出納帳など)

電子データの保存方法を整備する際は注意しましょう。

(詳しくは、国税庁HPをご覧ください。)



お知らせ②

▼労働条件の明示ルールの変更について

使用者から労働者に対する労働条件の明示ルールが、2024年4月から変わります。労使間の認識のズレや有期雇用者の無期転換をめぐるトラブルを未然に防ぐ目的で、現在使用者側に義務付けられている明示事項に新たに4項目が追加されます。事業主や人事労務担当者の方は新たな制度に則った対応が必要になりますので、ご注意ください。(詳しくは、厚生労働省HPをご覧ください。)



「挑む！」



きはら呉服店
代表 木原 秀樹氏

業種：織物・衣類・身の回りの品小売業
従業員数：2名

経営革新テーマ：ちよつと特別な親孝行

～和服姿で思い出を
プレゼント～

キーワード：新役務の開発又は提供

既存事業の概要

当店は大正15年に創業した呉服店で、おかげさまで令和8年で創業100年を迎えます。日常生活が呉服（和服）から洋風へのスタイルに変化したことで、呉服店の主力商品である「着物」離れが進んでいます。しかし「どんなことでも、きはら屋にご相談ください」のスタイルで満足いただける対応を追求し続け、着物レンタルや婦人服の販売、ギフトの取扱いなどお客様の要望に幅広く応えてきたことで、今日まで商いを続けてきました。私は平成25年11月に義父から事業承継し、3代目店主に就任しました。平成23年には長女、平成30年には長男が後継者として従事するようになり、義母も含

めて家族ぐるみでお客様をお迎えしています。

経営課題

新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛の影響で来店者が減少し、特にシニア層が主なお客様である当店はその影響が大きく、緊急事態宣言下では大きく売上が落ち込みました。これからの打開策を家族で何度も話し合う日々が続く、やはり当社の強みである日本の「和のころ」を大切にしていこうという結論に達しました。そして、他店にはない特徴的なサービスとして「和」らしいサービス「日本茶カフェ」に取り組もうと事業再構築補助金を申請、このたび採択を得ることができました。この事業は日本茶を楽しむながら「着物」を着ることももつなげていこうという想いがあり、少しでも「着物」に興味を持ってもらう取り組みでもあります。今後、日本茶カフェによってお店にも立ち寄りやすくなることから、カフェを発信源にして、さらに「着物」を楽しんでもらえる「着物に触れる機会を増やす」ことが必要であると強く感じるようになりました。

経営革新のきっかけ

商工会が取り組んでいる「本気で経営力強化に取り組む小規模事業者」30者に対する本気の支援策（本気の事業者30者）にエントリーし、専従者である長女が参加して各種セミナーを受講する中で、着物レンタル事業の拡充に向けたアイデアを思い付きました。そして、日本茶カフェに取り組むことを決意した同時期に

「着物に触れる機会を増やす」新たな取り組みとして、還暦をはじめとした「シニア世代の方に関連する記念日をお祝いするサービスバック計画」に着想しました。着物を着るイベントは数々あります



ご夫婦プランの様子

が、長寿のお祝いとしてシニア世代の方を対象にしたサービスバックは北播磨管内にはなく、敬老の日発祥の地らしい計画として、経営革新に取り組もうと考えました。

現在の状況

記念日をお祝いするサービスバックについては、当店のインスタグラムに還暦祝いの写真撮影イメージを投稿するなどして、PRを図っています。日本茶カフェについては「日本茶カフェのある呉服店」のコンセプトのもと、店舗の改修工事を始めています。店舗でのお迎えはまだまだできない状況ですが、可能な限り母屋の仮店舗にてギフト・婦人服・学生服などのご対応をさせて頂いています。何かあればどんなことでもご相談ください。なお改修後のオープンは令和6年3月～4月の予定です。

今後の展望

今回の経営革新計画によって「着物に触れる機会を増やす」ことで「着物」をより楽しんでもらいたいと思っています。また日本茶カフェでも、着物で日本茶を楽しむイベントなどを開催して、日本の「和のころ」を体感してほしいと考えています。そして、これまで支え続けてくださった地域のお客様をはじめ、若年層の方や今までご来店のお機会がなかった方にも当店にご来店頂き、楽しいひとときを過ごして頂けたらと考えています。

メッセージ（目標・夢）

創業から地域の皆様に支えられ、今日を迎えられていることに感謝しております。これまで通りのサービスも精一杯続けながら、敬老の日発祥の地である「多可町」にふさわしいシニア世代の方々のためのサービスを展開し、着物の魅力を発信していきたいと思っております。お近くにお越しの際は、ぜひ、お立ち寄りください。スタッフ一同お待ちしております。



還暦の赤をイメージした着物

特集 新たな 一歩を

既存事業の概要

当店は明治28年創業の地域でも老舗の和菓子店です。「酒漫山田錦」をはじめ、地域の特産品を使い、無添加の素材と製法にこだわったお菓子を製造販売しています。また、早くから菓子製造の工程の機械化など生産性向上にも積極的に取り組んでいます。最近では洋菓子にも力を入れており、現在では和菓子と洋菓子で100種類以上のお菓子を製造し、オーダーメイドなど細かな注文にも対応しています。私は平成20年4月から家業に従事するようになり、令和5年10月に4代目として事業を承継しました。

業種：菓子製造小売業

従業員数：12名

経営革新テーマ：オリジナル似顔絵付き

ケーキの生産性向上と

グルテンフリー「和菓

子ケーキ」の開発

キーワード：生産性向上、新商品開発



(有)戎屋菓子店
代表取締役
園崎 順也氏

経営課題

最近では、若い世代を中心に和菓子よりも洋菓子の人気が高まっており、当社の売上も洋菓子が4割程度を占めるほどになっています。しかし、シンプルな素材で様々な種類を作ることができると菓子に比べ、生クリームや鶏卵など日持ちしない素材を多く使う洋菓子は廃棄ロスが多いのが悩みのところでした。さらに、当店では無添加の素材と製法にこだわっているため消費期限が短く、ネット販売など店舗以外での販売が難しいという点が和菓子と洋菓子の共通の課題でした。

また、人気の「似顔絵付きオーダーメイドケーキ」は非常に手間が掛かるため、生産性の向上も大きな課題となっていました。そこで、高齢化が進み人口が減少



似顔絵つきケーキ

している多可町で事業を継続していくためには、和菓子と洋菓子の良いところを取り入れた新たな取組が必要と考えていました。

経営革新のきっかけ

「似顔絵付きオーダーメイドケーキ」の製造工程では、似顔絵をあしらったチョコプレート（似顔絵プレート）作成に最も時間が掛かっていました。生産性向上の方法を探る中で、急速冷凍機を導入してライン生産を組み合わせることで効率よく量産できる方法を考案しました。急



色付け作業の様子

速冷凍機を導入すれば、お菓子をネットで販売することも可能になります。また、小麦を使用しない「グルテンフリー」のお菓子を希望される方が増える中で、小豆や砂糖、米粉など、グルテンを含まない素材を使うことが多い和菓子の長所に着目し、練り切りなど和菓子の技術と素材を活用したグルテンフリーの「和菓子ケーキ（誕生日用）」を開発することにしました。この和菓子ケーキと人気の「似顔絵付きケーキ」の似顔絵プレートを組み合わせインターネットで全国に販売することで、経営課題の解決が図れると考えました。

現在の状況

経営革新計画の認証を得てから、商工会の支援を受けて、ものづくり補助金の採択を受けることができました。これによって最新の急速冷凍機を導入し「似顔絵付きオーダーメイドケーキ」の製造工程を大幅に効率化することができました。また、補助金を活用してネット販売機能付きのホームページも開設したことで、インターネットを通じて遠方の方へも販売できる体制ができました。

今後の展望

地域の老舗和菓子店として、洋菓子を引き継ぎに当店を知ってもらいながら、若い世代にも和菓子を好きになってもらいたいと考えています。そのために、新しい和スイーツの開発やこれまでの方法に捉われない販売方法に積極的に取り組んでいきたいと考えています。また、当店だけでなく地域全体を盛り上げるためにも、将来的にはお菓子に捉われず、様々な食のエンターテイメントを提供できるように常に新しいことに挑戦していきたいと考えています。

メッセージ（目標・夢）

菓子店はお客様の笑顔を作る仕事だと思っています。今の子供たちが大きくなった時にも「戎屋」が地域の定番として根付き、多くの方の記憶に残るお店でありたいと考えています。また、当店が人を呼び込み、多可町に注目してもらえようようにすることで、地域の発展・活性化に貢献できるよう努力していきたいと思えます。

部会報告

織維部会 (橋本裕司部会長)

チャペルをピンクで華やかに
ふれあいまつりで播州織シャツ展

11/5 多可町ふれあいまつりに
て、恒例の「播州織シャツ展」
を行った。

昨年大好評であったエーデルささゆりのチャペル「リーベ・リリエン」を会場に、今回も上田安子服飾専門学校が播州織の生地を使って作成したシャツ38着を展示した。

お気に入りのシャツを3点選んで優秀作品を決める投票も同時に実施し、昨年を上回る262人の方々が、審査表を手に真剣な眼差しで一点、点じっくりと観察していた。



熱心に審査をする来場者

今回は、ピンク色を基調とした華やかなシャツが多かったこと

ともあり「アイドルの衣装みたいでもかわいらしい」「このシャツが欲しい」といった感想が聞かれた。



独創的なシャツの数々

工業部会 (後藤高広部会長)

リアルな若者の思いに迫る!

11/11 人手不足の課題解決を図るセミナー「Z世代に学ぶ会」を開催した。事務局緒方の同年代 (Z世代) である新卒社会人や現役就活生3名を招き、就活に対する思いや多可町への印象、人生観について討論を行った。就活生からは「就活は大

学のメンター制度を活用した」「人生設計として2〜3年での転職を考えている」といった回答があり、就活の現状や若者の正直な意見を聞くことができた。

参加者からは「職場に求めること」や「多可町に足りないもの」など様々な質問が投げかけられ、多可町の発展につながることはないかと若者のリアルな思いに熱心に耳を傾けていた。



意見を熱心に聴く参加者



Z世代と直接討論の様子

委員会報告

会員交流委員会 (吉川和利委員長)

4年ぶりの開催!

10/29 会員交流親睦旅行を参加者26名で4年ぶりに実施した。行き先は、映えスポットとして注目されている劇場版水族館「atoa (アトア)」とホテルで

味わう「神戸牛の鉄板焼き」のコースであった。

参加者からは「優雅な雰囲気とお肉がすごく美味しかった」との声もあり満足してもらうことができた。



ホテルで集合写真

親睦と腕試しを兼ねて!

11/15 第7回会員交流ゴルフ大会を「妙見富士カントリークラブ」において開催した。

立冬とは思えない大変暖かい天候にも恵まれ、48名の参加者による手に汗握る戦いが繰り広げられた。参加者から「楽しい交流と憩いの時間を過ごせた」との声もあり大変喜んでもらうことができました。(次年度も計画しますので、皆様のご参加をお待ちしております。)



優勝カップを手にする宮崎さん

新規会員紹介

(令和5年9月~11月末迄分)

(株) シップス

【業種】 半導体製造装置商社
【代表】 原田 迅
【住所】 加美区大袋 26-1
【電話】 078-798-5110

【メッセージ】
新規事業として兵庫の物産の仕入販売、農産物の製造販売も手掛けていきます。



(株) JASPER CREATION

【業種】 映像制作・写真撮影・広告代理
【代表】 上郡法之
【住所】 西脇市西脇 685-10
【電話】 090-5064-5580

【メッセージ】
お店や企業様のその素晴らしい魅力をよりたくさんの方々に届けるお手伝いをしています。



RR (ダブルアール)

【業種】 播州織製造販売
【代表】 藤井香織
【住所】 西脇市西田町 342-2
【電話】 080-1431-3731

【メッセージ】
播州織廃材を使ったアクセリ-の製造販売をしています! イベントでワークショップも開催しておりますので、ご依頼等もお待ちしております。



宝和コンサルタント

【業種】 ビジネスコンサルタント
【代表】 細田和資
【住所】 加美区熊野部 780-2
【電話】 090-7553-5747

【メッセージ】
中小企業診断士、行政書士、キャリアコンサルタントの資格を活かして人材育成、経営支援等しています。



経営発達支援計画

創業塾

あなたの夢をカタチに！

(10/2・17・23・30)

講師 中西雅幸氏(起業プラザひょうこ)

横山宗助氏(起業プラザひょうこ)

魚住隆雄氏(㈱日本政策金融公庫)

伊藤 優氏(伊藤優税理士事務所)

多可町との共催で16名の受講生を迎えて開催。

受講生は、それぞれに創業に対する熱意と意欲をもって講義に集中していた。合計4日間のカリキュラムで、創業の基礎知識やビジネスモデルの作成方法、マーケティングや財産管理などのスキルを学んだ。座学だけでなく、受講生同士ペアになって互いのビジョンを語るワークショップもあり、自身の想いを熱く語る姿が印象的であった。

最終日には、全講出席の受講生一人ひとりに修了証が授与され、それぞれが目指す事業に向けて新たな一歩を踏み出した。受講生からは「創業に対する知識やスキルが身についた」「学んだことを活かし、準備を進めていきたい」「新しいアイデアや気づきを得ることができ、とても刺激になった」などの感想を頂いた。

(当会では今後も創業塾を開催し、新たな創業者を応援していく。)



講義に集中する受講生

播州織の販路拡大へ

2つの展示会に6者が出展

●東京インターナショナルギフトショー 2023秋

●ファッションワールド東京・秋

播州織の販路拡大を目的に展示会の出展支援を行っており、今年は商品生地別に2つの展示会をピックアップした。

出展希望者を募ったところ6者が名乗りを上げ、出展成果を出すための勉強会を経て展示会に臨んだ。商品展示のギフトショーでは、ジャケットや照明などの新商品を筆頭に、ストールやハンカチなどを出展。生地展示のファッションワールドでは、各者が得意とする織柄や技法を表現したオリジナル生地を出展した。



今年も多くの人が来場(9/7)

いずれの展示会でも、大手有名企業や、こだわりの商品や海外向け商品を探す企業のバイヤーがブースを訪れ、出展者たちは自社商品・生地について、そして播州織の特徴などを説明していた。2つの展示会で述べ300人以上と名刺交換し商談を行った結果「契約が成立した」や「多可町まで商談に来てもらった」といった成果が現れている。今後に向けた交渉が継続している案件もあり、引き続き成果の伸びが期待できる。



ブースに入りきれない程の集客(10/11)

9/1~10/31

播州百日どり・黒田庄和牛の食べ比べ

「牛×鶏合戦」スタンプラリー

多可町と西脇市の特産品である播州百日どりや黒田庄和牛のPRを目的とした「牛×鶏合戦」スタンプラリーを今年も開催した。多可・西脇から32店舗が参加し、肉質がジューシーな百日どりと旨味が濃厚な黒田庄和牛の特徴を活かした40点以上のメニューを披露いただいた。

参加者からは「この時期の鶏と牛の食べ比べがいつも楽しみで、毎回どちらか食べている」という声も聞かれ、甲乙つけがたい名物同士の戦いが今年も繰り広げられた。スタンプラリーの応募者は354人を数え、今年も多くの人に多可・西脇が誇る味をお届けできた。



11/27 IT活用セミナー「ChatGPT」

講師 宇田名保美氏(ADU㈱)

人間のような自然な会話ができるAIチャットサービス「ChatGPT」について、今のうちに知っておくべき仕事での活用方法をテーマに開催した。前半はChatGPTとは何たるかを学び、後半はグループディスカッションで「自社の強み」をピックアップして「その強みから生まれるビジネスアイデアはどんなものがあるのか」と、まるで専門家に相談するかのようChatGPTに訊いてみることを試した。参加者からは「アイデア出しの補完で使えるのは助かる」という声もあり、セミナーを開催することによって興味関心を持つ事業者が多いことも分かった。



自社の強みを互いに出し合う参加者

会員 クローズアップ

このコーナーでは商工会員の趣味やマイブームなどを紹介していきます。

株式会社ハンテック(加美郡)

代表取締役 村上 貢



工場横の練習場でドライバーレッスン

村上社長に「趣味を教えてください」と会社訪問しました。

本業は、空気調和・衛生設備の設計・施工をしています。趣味はゴルフ。

ゴルフの魅力は何ととっても自然を満喫しながら、仲間とともにプレーできることです。練習を重ねて、上達することスコアが縮まっていくのは、ゴルフの醍醐味の一つだと思います。ただ、自然の中なので、木や岩、池などゴルフの邪魔になるものも沢山あります。思わぬ方向に飛んでいってしまうことも度々。このようなハプニングが誰にでも起こりえるので、これが面白くもあります。ゴルフは一人でプレーすることもできますが、やはり、仲間とプレーすることでコミュニケーションを深められます。

ゴルフを通じて、人との親交を深めることで信頼関係を構築することもできます。コミュニケーションを活性化させることで、今後の事業の成功にもつながっていきたくです。

令和5年度技能功労者並びに

優良従業員表彰式

多可町技能功労者表彰・優良従業員表彰式を多可町商工会館において11月22日に開催した。

技能功労者表彰1名

加美電機(株)

・今中隆之

優良従業員表彰32名

・多可町長表彰の部(勤続20年以上) 16名

(株)I.S.T.加美
加美電機(株)

・前田紀美
・福本伸二・藤井勝久
・西村剛・吉井寛
・佐竹昌宣

技能功労者表彰・・・30年以上の永年に

亘り同一の職種に従事され、優れた技能をもって会社に貢献された方を称えるもの

優良従業員表彰・・・同一企業に永年勤務(20年・10年)されて勤労意欲に満ち、

勤務内容が特に優秀で他の模範となる従業員の方を称えるもの

・多可町商工会長表彰の部

(勤続10年以上) 16名

(株)I.S.T.加美
足立醸造(株)
加美電機(株)

岸本ワークス(株)

太平金属(株)
社会福祉法人那珂の郷
日藤ポリゴン(株)

・小林真吾
・中山潤一
・三村静香・足立尚子
・吉本豊和・片岡和幸
・長谷川愛・荻野ほなみ
・岩尾亜紀彦
・桑室朋美・小林竜也
・渡邊真也・宮崎弘樹
・細見沙耶・山本里美
・丸岡幸平

(順不同・敬称略)



表彰者の皆様と記念撮影



募集

「ガチバイトサークル(仮称)」

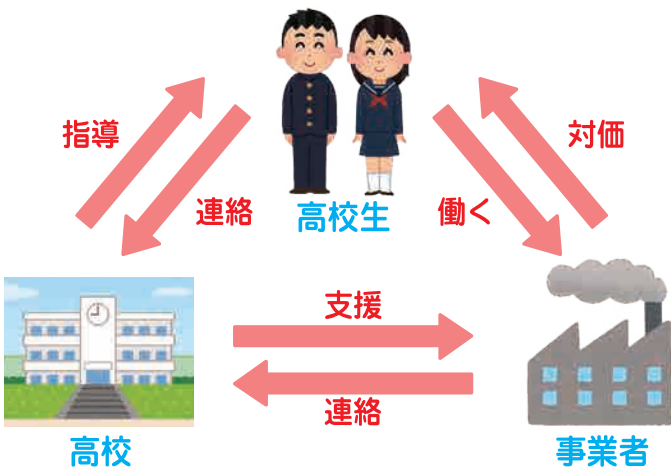
認定事業者を募集します!

多くの事業所が抱えている「人材不足」。喫緊の課題でありながら将来的にも重要な課題であり、特に若い人材が求められています。そこで着目したのが地元の高校生(多可高校の高校生)です。

高校生に「多可町でいろんな経験をしてほしい」、「このまちにある仕事を体感してほしい」という想いから、多可高校と連携した、高校生アルバイト体験事業「ガチバイトサークル(仮称)」を企画しました。この事業は、異業種交流グループ「DPI(※)」の発案によるもので、事業実現のためには高校生をアルバイトとして雇用する事業者(認定事業者)を募集し、多可高校に正式に提案する必要があります。

つきましては、次の趣旨にご賛同いただける事業者を募集します。

- ・通常のアルバイト雇用と同様に賃金を支払い、労災についても補償する。
- ・高校生を労働者として扱いつつ、社会人としての振る舞いも観察する。
- ・地元の若者である高校生を「育てる」という意識を持つ。



事業者、高校生、多可高校が三位一体となって取り組むイメージ案、商工会が支援する。

※『DPI』とは

当会が「本気で経営力強化に取り組む小規模事業者として2年間支援した事業者が立ち上げた有志の異業種交流グループ。メンバーは13人。『自社を良くする場』として不定期に会議を開き、ビジネスアイデア等の意見交換を行っている。

【応募め切】1月19日(金)

【応募方法】電話・オンライン

(QRコード読取)

【お問合せ】多可町商工会(担当:本庄・金高)

